

## 研究紀要

第18号 2010

JOURNAL OF THE RESEARCH  
CENTER FOR EDUCATIONAL  
PRACTICE NO.18 MARCH 2010

## 目次

原著論文	
幼児期の子どもの持つ母親への配偶者の心理的サポートが育児と子どもの問題行動に及ぼす影響	立元真・福島裕子・松原耕平
親の養育行動が子どもの抑うつに及ぼす影響	土持美沙・佐藤容子
リラックスタイムの導入が幼児の社会的行動に及ぼした効果	椎葉恵美子・福島裕子・黒木妙・島田裕子・高橋京子・東園栄子・松原耕平・柳和枝・立元真
授業中の離席行動に対する機能的アセスメントに基づく支援の有効性	限田原聡・西田奈美・木原伸幸・戸ヶ崎泰子・池川由美・重山孝雄
—通常級の学級の教科担任の特別支援教育の理解促進に関する一考察—	中地哲也・竹内元
授業構成の視点としての「説明・指示」の実践構造—教育実習における研究授業の省察を通して—	中地哲也・竹内元
学校教育実践研究実習における授業実践のふりかえりと評価(1)	中地哲也・桐山雄介・橋口未来・福嶋章・竹内元
知的な興味・関心を引き出す授業の実践課題—基礎能力発展実習のふりかえりを中心に—	岩永のぞ美・宇田廣文・竹内元
授業におけるつぶやき・つまずきに対応する教師の指導性	原陽子・竹内元
—基礎能力発展実習における授業の省察を中心に—	
TIMSS2003理科の論述式課題における児童・生徒の回答分析	
—「日光の必要性」課題に対する児童の考え—	横山あゆみ・米村彰・中山迅・猿田祐嗣
理科教科書の記述における問題解決の流れの分析—小学校5年生「生物とその環境」を事例として—	米村彰・横山あゆみ・中山迅・猿田祐嗣
算数科における確かな学力の定着に向けた指導法の確立	
—1単位時間のねらいに応じた学習指導過程の工夫を通して—	外山弥枝・宇田廣文
コンテンポラリー・ダンスワークショップの過程分析	児玉孝文・野邊壮平・野邊麻衣子・竹内元・高橋るみ子
ことばかけ・働きかけを重視した国語科授業の臨床的研究—聞き方・話し方・話し合いの変容を求めて—	田ノ上久美子・柳瀬智文・日高恵一・坂本智子・川崎昌彦・内田朋代・植原義顕・白川智
走り高跳びの系統的指導に関する発生運動学的研究	肝付正籍・竹内理代・田中寿幸・中倉信博・吉井泰裕・田爪聖啓・三輪佳見
児童・生徒の科学的記述力を育成するための学習指導法開発(4)	阿部直人・兼重幸弘・福山聡恵・横倉康浩・小石紀博・火宮一功・衣笠高広・小林博典・山口悦司・中山迅
音楽科における異年齢集団学習の試み(2)	菅裕・藤本いく代・阪本幹子・竹井成美・稲野さやか・石川優子・栗野聖子・山下さちか
幼稚園から中学校までの一貫性のある豊かなダンスの学習—中学校ダンスの必修化に向けて—	高橋るみ子・野邊壮平・東園栄子・高橋京子・田中寿幸・野邊麻衣子・吉井泰裕
市販教材による色彩感性の評価と色彩教育の検討	岡村好美・大泉佳広・湯地敏史・土屋貴代
概念地図分析による大学生の“情報通信”理解についての研究	
—中学校技術・家庭科における情報科学教育改善に向けて—	河野哲志・新地辰朗
幼保小連携に関する教育実践の課題—生活科の視点から—	竹内元
平成21年度学部附属共同研究報告(4件)	